

目標達成計画

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	48	生活が単調になりがちであり、活気がない。	自分の役割となる作業をみつけ継続する。	軽作業などを通して、ご自分の役割を持って頂き、継続できるように支援していく。毎日、継続的に行う事で、利用者の変化を考察して、その方にあった作業を提案する。	12カ月
2	13	職員の年齢や介護歴により、職員の介護力の差がある。研修等で学んだ事が実践に活かされてない。	研修や勉強会などを通して個人のスキルアップを図る。	月1回の内部研修や、個別のカンファレンスを通し、意見を言い合える環境を持つ。研修内容を実践できるように個人が研修内容の見返りをし知識を向上する。	12カ月
3	64	住み慣れた地域の資源を有効に利用出来ていない。	利用者様の希望に沿い、会いたい人や行きたい場所へ行く事が出来る。	今まで利用していた馴染みの場所や、馴染みの人に会う事で今までの生活を思い出すことが出来る。楽しみを増やすことで生活が単調にならない様に支援する	12カ月
4	40	食事は楽しみの一つである。食べたい物を食べて頂ける事への環境作りが出来ていない。	食事レクリエーションで食に対する楽しみや、作る過程を一緒に出来る。	食品ロスの取り組みで週2回自由献立を行い、季節に合わせたメニューと一緒に考えて作る事で、食に対する楽しみが増える様に支援する。	12カ月
5	2	地域密着型の施設ではあるが、地域とのかかわりが少ない。	地域交流を図り、地域とのつながりを持つ。	町内行事やカラオケサークルへの参加等、地域の方と触れ合える場所への積極的な参加をしていく。	12カ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。